



# インタラクティブ照明をオンラインで設計

実施期間	実施国	共同実施機関	対象	参加者	本学担当教員
2021年11月22日 ～2022年02月28日	日本	アサンブション大学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デザイン工学科</li> <li>・電子情報システム学科</li> <li>・学部1年生</li> <li>・学部2年生</li> <li>・学部3年生</li> </ul>	(芝浦工業大学) 学生4名、学生バイト2名、 教員1名 (アサンブション大学) 学生19名、教員2名	日高 杏子(デザイン工学科) 三好 匠(電子情報システム学科)



図1 国際シンポジウム告知バナー 及び 国際シンポジウム開催時の様子

デザイン工学部・日高研究室(色彩・コミュニケーションデザイン研究室)とタイ・アサンブション大学建築デザイン学部が共同で、テーマ「Sense of Place」のオンラインワークショップと国際シンポジウムが2021年11月22日から2022年2月28日に渡って開催された。3ヶ月を超すワークショップでデジタルアートを制作した。2月28日の国際シンポジウムでは、学生5グループのプレゼンテーション、及びアサンブション大学のTapanan Yeophantong氏とメディアアーティストTheerawat Klangjareonchai氏の講演も行われた。学生の作品として、北極のオーロラ、インドのホーリー祭、遺跡の再現、大学のキャンパスツアー、さらに日本側では照明による没入感の研究発表を行った。

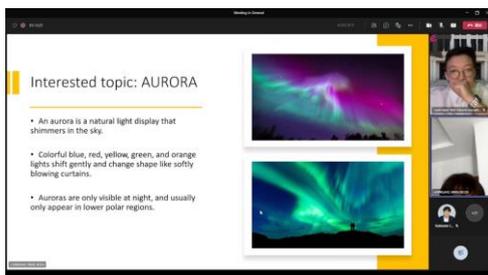


図2

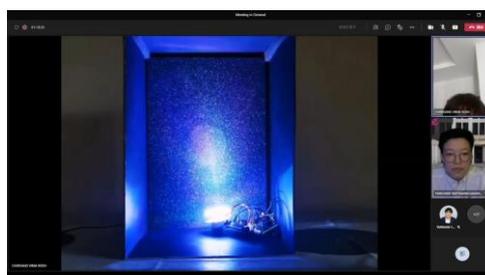


図3

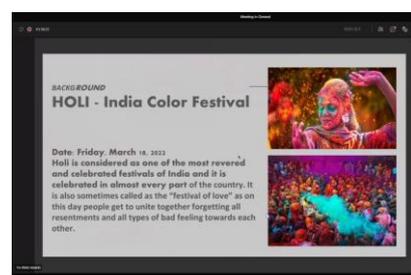


図4

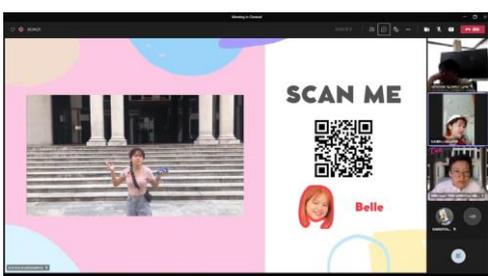


図5



図6